

## 平成23年度 第1回 鳥取大学経営協議会 議事要旨

日 時 平成23年6月27日(月) 13:30～15:30

場 所 事務局棟3階 第1会議室

出席者 安藤委員、岡本委員、永井委員、長谷川委員、古澤委員、吉岡委員、  
能勢委員、林委員、本名委員、萩原委員、井藤委員、小林委員、北野委員

欠席者 平井委員

[陪席者] 山根監事、細井副学長、矢部副学長、岸田副学長、若副学長、安藤地域学部長、  
田中工学研究科長、北本農学部長

議事に先立ち、学長から今年度より新たな委員として参加された永井委員の紹介があった。

また国大協から出された声明文(国立大学の機能強化)について説明があった後、引き続き委員の皆様方から様々なご意見を賜りたい旨挨拶があった。

### 議 題

#### 1. 学長選考会議委員の推薦

萩原理事から資料1に基づき、学長選考会議委員の選出について説明があり原案のとおり承認された。

#### 2. 平成22年度業務実績報告書について

小林副学長から資料2-1に基づき、平成22年度業務実績報告書の説明があった。

教育については大学教育支援機構の改組(キャリアセンターの設置、教育センター教職教育部門の設置)を行ったこと、研究についてはグローバルCOEの展開、とっとりバイオフィロンティア構想の推進に取り組んだこと、社会連携については自己財源を措置して地域貢献支援事業として事業を展開したこと、病院については外来患者数、手術件数等対前年度と比較して増加したこと、財務については健全な経営を維持したこと等説明があり、審議の結果承認された。

#### 3. 平成22年度決算

萩原理事から資料3-1、3-2に基づき、平成22年度決算について説明があった。

平成22年度の当期総利益は24億円となったが、そのうち現金の裏付けのある利益は約11億8900万円で大半が附属病院の収入増によるものである旨説明があり、審議の結果承認された。

#### 4. 平成24年度概算要求

林理事から資料4に基づき、平成24年度概算要求事項について説明があった。

それぞれ組織、特別経費（プロジェクト分・基盤的設備等整備分）、施設整備事業を要求予定としている旨説明があり、審議の結果承認された。

#### 5. 入学料及び授業料にかかる奨学融資制度

本名理事から資料5に基づき、入学料及び授業料にかかる奨学融資制度について説明があった。

本制度は本学が指定する金融機関等が本学学生に対して入学料又は授業料相当額を融資し、当該学生の在学期間中に係る利子を本学が負担し、金融機関等に支払う制度である旨説明があり、審議の結果承認された。

### 報 告

#### 1. 前中期目標期間繰越積立金会計に係る決算報告

萩原理事から資料6に基づき、前中期目標期間繰越積立金会計に係る決算報告について、前中期目標期間繰越積立金のうち、平成22年度に救命救急センター等整備事業に支出し、執行残額については、平成23年度工事等の進捗状況に応じて引き続き支出していく予定である旨報告があった。あわせて、法人化以前に発生した事件に係る和解金として200万円支出した旨報告があった。

#### 2. 平成22年度資金運用実績

萩原理事から資料7に基づき、平成22年度の資金運用実績として11,754千円の実績があった旨報告があった。

#### 3. 平成23年度学長経費の採択状況

林理事から、資料8に基づき、平成23年度学長経費の採択について、教育・研究改善推進費で168件（92,210千円）、特別事業費18件（25,680千円）の合計117,890千円の採択及びトップマネジメント経費として7件（30,600千円）を決定した旨報告があった。

#### 4. 鳥取大学における東日本大震災の対応状況

萩原理事から、資料9に基づき、東日本大震災の対応状況について、本学学生・教職員・受験生への対応状況及び、被災地及び被災地の大学等への支援について医療・物資・金銭面等、それぞれの取り組み状況について報告があった。

#### 5. 第1期中期目標期間の業務に関する評価の結果

小林副学長から資料10に基づき、第1期中期目標期間の評価結果について、本学の優れた点として評価された事項、暫定評価時から最終評価時に評価が上がった事項、改善すべきとし

て指摘された事項等の報告があった。

## 6. 入学者及び就職者状況

本名理事から資料11に基づき、入学者状況及び就職者状況について説明があった。

入学者等の状況については平成10年度と比較して受験者数が約1,000人増加しており、県内・県外の割合として2:8という状況になっている旨報告があった。

就職者状況としては前年度と比較して就職率は高く、全国平均を上回っているので就職状況としては良好であり、県外から来た学生の鳥取県内への就職者がわずかではあるが増加している旨報告があった。

## 7. その他

萩原理事から資料12に基づき、国家公務員の給与の臨時特例に関する法律案の概要について報告があった。

林理事から資料13に基づき、今後の経営協議会の開催について、また年1回は米子地区での開催としたい旨報告があった。

また資料14, 15の大学の動き及び最近の地域貢献の取り組みについて学長より報告があった。

最後に学長から、引き続きご指導、ご協力を賜りたい旨挨拶があった。

以上